

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】特開 2005-175806 (P2005-175806A)  
 【公開日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-025  
 【出願番号】特願 2003-412213 (P2003-412213)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 1/46 (2006.01)**

**G 0 6 T 1/00 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/60 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 12 月 8 日 (2006.12.8)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力色空間で表現された複数種類の多次色のパッチデータを出力デバイスに出力させる出力手段と、

前記出力デバイスから出力された各パッチの絶対色空間における色値を測定により得る測色手段と、

前記入力色空間と前記絶対色空間との対応関係を記述した第 1 の色変換テーブルに基づいて、前記入力色空間で表現される多次色のパッチデータを前記絶対色空間に変換して基準値を求める基準値算出手段と、

前記測色手段により測定された色値と、対応する前記基準値との距離を算出する距離算出手段と、

前記距離算出手段による算出結果に基づいて、前記絶対色空間と出力色空間との対応関係を記述した第 2 の色変換テーブルを修正する修正手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記距離算出手段は、算出した前記距離に、その距離に応じた重み付けを行うことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記距離算出手段で算出される各距離のスミージングを行う手段を更に有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

画像データを入力する入力手段と、

色再現精度もしくは処理速度に係るユーザの要求を受信する受信手段と、

前記画像データと前記ユーザの要求とに基づいて前記パッチデータを生成するパッチデータ生成手段と、

を更に有することを特徴とする請求項 1 から 3 までのいずれか一項に記載の画像処理装

置。

【請求項 5】

前記パッチデータ生成手段は、

前記ユーザの要求に応じて生成するパッチの個数を設定する手段と、

前記画像データにおける画素に対し、設定された前記パッチの個数でクラスタリングを行う手段と、

各クラスタに係るパッチの基準値を算出する手段と、

を含むことを特徴とする請求項 4 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

画像データを入力する入力手段と、

入力された前記画像データのうち、ユーザの操作に基づいてオブジェクト領域を指定する指定手段と、

指定された前記オブジェクト領域に基づいて前記パッチデータを生成するパッチデータ生成手段と、

を更に有することを特徴とする請求項 1 から 3 までのいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

入力色空間で表現された複数種類の多次色のパッチデータを出力デバイスに出力させる出力ステップと、

前記出力デバイスから出力された各パッチの絶対色空間における色値を測定により得る測色ステップと、

前記入力色空間と前記絶対色空間との対応関係を記述した第 1 の色変換テーブルに基づいて、前記入力色空間で表現される多次色のパッチデータを前記絶対色空間に変換して基準値を求める基準値算出ステップと、

前記測色ステップで測定された色値と、対応する前記基準値との距離を算出する距離算出ステップと、

前記距離算出ステップによる算出結果に基づいて、前記絶対色空間と出力色空間との対応関係を記述した第 2 の色変換テーブルを修正する修正ステップと、

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 8】

前記距離算出ステップは、算出した前記距離に、その距離に応じた重み付けを行うことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理方法。

【請求項 9】

前記距離算出ステップで算出される各距離のスムージングを行うステップを更に有することを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の画像処理方法。

【請求項 10】

画像データを入力する入力ステップと、

色再現精度もしくは処理速度に係るユーザの要求を受信する受信ステップと、

前記画像データと前記ユーザの要求とに基づいて前記パッチデータを生成するパッチデータ生成ステップと、

を更に有することを特徴とする請求項 7 から 9 までのいずれか一項に記載の画像処理方法。

【請求項 11】

前記パッチデータ生成ステップは、

前記ユーザの要求に応じて生成するパッチの個数を設定するステップと、

前記画像データにおける画素に対し、設定された前記パッチの個数でクラスタリングを行うステップと、

各クラスタに係るパッチの基準値を算出するステップと、

を含むことを特徴とする請求項 10 に記載の画像処理方法。

【請求項 12】

画像データを入力する入力ステップと、  
入力された前記画像データのうち、ユーザの操作に基づいてオブジェクト領域を指定する指定ステップと、  
指定された前記オブジェクト領域に基づいて前記パッチデータを生成するパッチデータ生成ステップと、  
を更に有することを特徴とする請求項 7 から 9 までのいずれか一項に記載の画像処理方法。

【請求項 13】

請求項 7 から 12 までのいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 14】

請求項 13 に記載のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。